

[参 考]

用語解説

ア行

愛食運動

道が提案している「道産食品を愛用しよう」という運動。スローフード運動や地産地消（別掲）の取組を総合的に普及啓発し、食に対する考え方などを見直す活動。

IT

【Information Technology】
情報技術。

赤レンガチャレンジ事業

道庁が有している人材、施設などの資源や機能の有効活用によって新たな価値を生み出し、様々な行政課題の解決や道民へのサービス向上を図る取組（予算を伴わない事業）。

アグリビジネス

農産物の直売や加工・販売、ファームイン（別掲）やファームレストラン、観光農園の開設など、生産者が創意工夫をこらし、自ら生産した農産物や農村景観など豊富な地域資源を生かした事業活動。

EPA（経済連携協定）

【Economic Partnership Agreement】

契約国間で、貿易・投資の自由化・円滑化を促進し、水際及び国内の規制の撤廃や各種経済制度の調和など、幅広い経済関係の強化を目的とする協定。

YES!clean表示制度

農産物ごとに定められた化学肥料（別掲）や化学合成農薬の使用基準に即して生産し、他の農産物と分別して収穫・保管・出荷するなど、一定の基準をクリアして登録を受けた生産集団が生産・出荷する農産物に「YES!cleanマーク」を表示し、併せて、化学肥料や化学合成農薬の使用回数などの栽培情報を知らせる制度で、北のクリーン農産物表示要領に基づくもの。

磯焼け

コンブやワカメなどの海藻類が極端に減少し岩礁が無節石灰藻に覆われて、岩面が白ないし黄色化する減少。昭和30年以降から日本海沿岸を中心に見られており、その原因については、海流の蛇行など海況の変化やウニ等の食害などが言われている。

インターンシップ

学生が在学中に一定期間働きながら、会社や仕事の実態を体験的に知る制度。

魚つき林

海岸、河川、湖沼の水面への森林の投影、養分の供給、水質の汚濁防止などにより魚類の棲息、繁殖を助ける役割を果たしている森林。

エコツーリズム

自然環境や歴史文化を対象とし、それらを体験し学ぶとともに、対象となる地域の自然環境や歴史文化の保全に責任をもつ観光の在り方。

エコファーマー

「持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律」に基づき、都道府県知事からたい肥などによる土づくりと化学肥料（別掲）や化学合成農薬の使用の低減を一体的に行う農業生産方式を道遠敷する計画について認定を受けた農業者。

カ行

化学肥料

肥料のうち化学合成されたものをいい、化学合成とは、化学的手段（生活現象に関連して起こる発酵、熟成等の化学変化を含まない。）によって化合物及び元素を構造の新たな物質に変化させることをいう。

観光ボランティアガイド

地域を訪れる旅行者に対して、自分の居住している地域などを無料又は低廉な料金で案内・紹介する者の総称。

間伐

林木の成長に伴い過密になった森林において、一部林木を伐採し密度を調整する作業。

機能性食品

一般的に、人間の健康、身体能力、心理状態に好ましい影響を与える働き（第三次機能）が科学的に明らかにされた食品。

企業立地促進法

地域による主体的かつ計画的な企業立地促進等の取組を支援し、地域経済の自律的発展の基盤の強化を図ることを目的として、平成19年6月に施行された法律で、この法律に基づく基本計画を作成した地域においては、国の各種支援措置が講じられる。

クリーン農業

たい肥等の有機物の施用などによる土づくりに努め、化学肥料（別掲）や化学合成農薬の使用を必要最小限にとどめるなど、農業の自然循環機能を維持増進させ、環境との調和に配慮した、安全・安心、品質の高い農産物の生産を進める農業。

グリーンツーリズム

ファームイン（別掲）、農村体験など、農村地域に滞在し、農山村の自然・文化・人々との交流などを楽しむ滞在型の余暇活動。

合板

単板の繊維方向（木目の方向）を一枚ごとに直交させて奇数枚重ね、接着剤で接着した板。

コントラクター

農業従事者の高齢化や担い手不足のもとで、労働時間の短縮や機会経費の削減等により、ゆとりある経営を自治源するため、耕起や農作物の収穫等の農作業の請負を行う組織。農業者による営農集団や農協のほか、民間企業などによるものがある。

サ行

栽培漁業

水産資源の維持・増大と漁業生産の向上を図るため、有用水産動物について種苗生産、放流、育成管理等の人為的手段を施して資源を積極的に培養しつつ、漁獲する漁業のあり方。北海道においては、漁場の造成・改良、養殖業を含め位置づけ。

産業クラスター

ここでは、産業集積が進み、そこに集積する企業相互の競争などを通じて、活性化された産業群を形成することをいう。クラスターとは、ぶどうなどの房の意。

産業人材

第2・3次産業の企業の内部の人材と企業活動等に重要な役割を果たす周辺人材をいう。

産消協働

生産者と消費者が緊密な連携を図りながら地元にある資源、生産物をできるだけ地元で消費・活用することにより、域内循環を高めて、地域経済の活性化を図ろうという道民運動。

C I Q 体制

【Customs, Immigration and Quarantine】

国境を越える際の交通・物流において必要な手続きで、税関（Customs）、出入国管理（Immigration）、検疫（Quarantine）を包括した略称。あるいはそれらを実施する機関又は施設。

シーニックバイウェイ北海道

みちをきっかけに地域住民と行政が連携し、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりをめざす政策。北海道においては平成17年度から全国に先駆けて本格的に展開。

J A S 法

J A S 法の正式名称は「農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律」といい、J A S 規格（日本農林規格）と食品表示（品質表示基準）の2つのことを定めている。

集成材

ひき板を必要な巾、厚みに密着した木材。

食育

食の安全性や栄養、食文化などの食物に関する知識と「食」を選択する力を養うことにより、健全な食生活を実践することができる人を育てること。

ジョブカフェ北海道

34歳以下で正規の就職を希望するフリーターや就職活動をしている若者が、就職相談やセミナーなどの様々な就職支援サービスを一箇所ですべて無料で受けられるワンストップサービスセンター。札幌のほか、旭川、函館、釧路、帯広、北見に地方拠点がある。

新エネルギー

技術的に実用段階に達しつつあるが、経済性から普及が十分ではないエネルギー。太陽光、風力、バイオマス（別掲）を利用して得られるエネルギーなど。

針広混交林

トドマツ、エゾマツなどの針葉樹とミズナラ、イタヤカエデなどの広葉樹が混じり合って成立している森林。

人工林

人手による植栽などを行い成立した森林。

森林組合

森林所有者を組合員とする協同組織として、森林組合法に基づいて設立された協同組合。組合員の所有森林に対する林業経営の相談や森林管理、森林施業の受託、林産物の加工・販売、森林保険などの業務を実施。

森林整備

造林、下刈り、間伐などの作業や森林に被害を与える森林病害虫等の防除、森林の手入れのために必要な路網の整備などの森林への直接的な手入れ。

森林セラピー

森林の地形や自然を利用した医療、リハビリテーション、カウンセリングなど、森林環境を総合的に使いながら、健康増進やリハビリテーションに役立てる療法。

森林施業

森林を維持・造成するための植栽、下刈り、間伐などの作業を適正に組み合わせ、目的に応じた森林の取扱をすること。

森林認証

独立した第三者機関が一定の基準等を基に、適切な森林経営や持続可能な森林経営が行われている森林又は経営組織などを認証し、それらの森林から生産された木材・木材製品へラベルを貼り付けることにより、消費者の選択的な購買を通じて、持続可能な森林経営を支援する取組。

森林バイオマスエネルギー

森林に由来するバイオマスから得られるエネルギー。

造林

人為的な方法で、目的に合わせて樹木を植えること（植樹）。また、広い意味では、植栽、保育、間伐などを総称。

素材生産業

森林で立木を伐採し丸太を生産する産業。

タ行

体験型観光

自然、アウトドアスポーツ、産業、文化などに旅行者自身が直接触れたり、参加したりすることを目的とした観光。

T A C（漁獲可能量）

【Total Allowable Catch】

漁獲量が多く経済的価値が高い魚種や資源状態が極めて悪く緊急に保存管理を行うべき魚種等について、あらかじめ漁獲量の上限をT A Cとして定め、その範囲内に漁獲を収めるように漁業を管理する制度。

T A C魚種は、スケトウダラ、サンマ、ズワイガニ、マアジ、マイワシ、マサバ及びゴマサバ、スルメイカ

W T O（世界貿易機関）

【World Trade Organization】

1995年1月に発足。貿易に関する協定を管理・運営するとともに、加盟国間の貿易交渉の場を提供する。本部はスイスのジュネーブ。

地域団体商標制度

地域の名称及び商品の名称などからなる商標について、一定の範囲で周知となった場合は、事業協同組合などの団体が地域団体商標として登録することを認める制度。平成18年4月から制度施行。

地産地消

地域で生産されたものを地域で消費すること。

地材地消

地域で生産された木材・木製品を地域で有効利用すること。

中小企業地域資源活用プログラム

「中小企業地域資源活用促進法」(平成19年施行)に基づき、中小企業などによる地域資源を活用した新事業の創出を支援する国の制度。国では平成19年度からの5年間で1,000件の新事業創出をめざす目標を掲げている。

天然林

主として天然の力により生育し成立した森林。

道産食品登録制度

北海道の豊かな自然環境の下で生産された原材料を使用し、製造・加工された道産食品を登録する制度。平成18年1月から施行。

道産食品独自認証制度

北海道ならではの自然環境や高い技術を生かして生産される安全で優れた道産食品のうち、原材料や生産工程、衛生管理、個性などの基準を満たすものを認証する制度。

道民の森

自然や森林とふれあい、自然と共に生きる心を培うことを目的に、当別町と月形町にまたがる道有林約11,000haの中に6つの施設地区を設けている森林の総合利用施設。

トド

アシカ科に属し、大きな個体では、雄で体長約3.3メートル、体重約1,000キロ、雌で体長約2.5メートル、体重300キロ弱にもなる大型の鰭脚類として知られる。

道央工業地帯プロジェクト

企業立地の促進とこれら企業への地場企業の参入促進や高度な産業人材の確保育成などにより、道央地域に自動車産業などのものづくり産業の集積を目指すプロジェクト。

「企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律(企業立地促進法)」に基づく、道央中核地域と道央空知地域の2つの産業活性化基本計画の推進などにより実現を目指すこととしている。

ナ行

認定農業者

農業経営基盤強化促進法に基づき認定を受けた者。地域の農業経営の担い手として、継続的・計画的に農業経営の改善などに取り組むことが期待されている。

農業生産法人

農業を行うことを目的とする法人であって、農地などの権利取得を認められるもの。

ハ行

バイオエタノール

バイオマス(別掲)の糖質の発酵により製造したアルコール。

バイオディーゼルの

一般的に、植物油や動物性油をメタノールと反応させメチルエステル化したもの。経由と同様の燃料で、ディーゼルエンジンを有する車両、船舶、農耕機具、発電機などに使用されている。

バイオマス

家畜ふん尿、稲わら、食品廃棄物、林地残材(別掲)などの再生可能な生物由来の有機性資源(石炭や石油などの化石資源を除く)。

バイオマスタウン

域内において、広く地域の関係者の連携の下、バイオマス(別掲)の発生から利用までが効率的なプロセスで結ばれた総合的利活用システムが構築され、安定的かつ適正なバイオマスの利活用が行われているか、あるいは今後行われることが見込まれる地域。

HACCP(ハサップ)

(Hazard Analysis and Critical Control Point)

食品製造における重要な工程を連続的に監視することによって、一つ一つの製品の安全性を保証しようとする衛生管理手法の略。

伐期

林木が成熟して伐採時期に達した時の樹齢。

東アジア(地域)

中国、韓国、台湾、東南アジア諸国連合(ASEAN)10カ国(シンガポール、インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス、カンボジア)などで構成される地域。

ビジネスマッチング

企業の事業展開を支援するなどの目的で、事業パートナーとの出会いをサポートするサービス。

ファームイン

農家が経営する民宿。

複層林

樹齢、樹高の異なる樹木により構成された森林。

ブロードバンド(サービス)

高度な通信回線(光ファイバー、ケーブルなど)の普及によって実現されるコンピューターネットワーク。又は、大容量のデータを活用したサービス。

ヘルスツーリズム

病気やけがの治療・療養のほか、美容・瘦身、ストレス解消、体力増強など健康増進を目的とした旅行全般。地域では、温泉や食事を組み合わせた健康プログラムを提供するなど様々な取組を進めている。

保育

健全な森林を育成するために植栽から伐採までの間に行う、下刈り、つる切り、除伐、間伐などの作業。

ホスピタリティ

観光客が安心して快適に観光できるように、地域に人々がおもてなしの心で接し、観光客をあたたく迎えること。

北海道遺産

北海道遺産構想推進協議会により北海道の宝物として選定された有形・無形の財産で、総計52件。

北海道国際ビジネスセンター

道内企業等の海外貿易ビジネスを実践的にサポートするために、コーディネーターを配置し、「独立行政法人日本貿易振興機構北海道貿易情報センター」と「社団法人北海道貿易物産振興会」のワンフロア化により、ワンストップで貿易促進のための海外情報やビジネスマッチングの機会等のサービスを提供。

北海道産業振興条例

「北海道経済構造の転換を図るための企業立地の促進及び中小企業の競争力の強化に関する条例」の通称。産業構造の高度化による自立した経済構造への転換を図るため、企業立地の促進と中小企業の競争力の強化を図り、北海道経済の活性化と雇用の創出等を図ることを目的。

北海道洞爺湖サミット

日本が議長国となって平成20年7月に洞爺湖町で開催されたサミット。G8サミットとは、日、米、英、仏、独、伊、加、露8カ国の首脳及びEUの委員長が参加して毎年開催される首脳会議のこと。

北海道どさんこプラザ

東京のJR有楽町駅正面に位置し、道内各地の海産品、農畜産品、乳製品、酒類等の展示・紹介・販売や売れる商品やサービスづくりを支援するためのテスト販売等を行うために道が設置したアンテナショップ。平成18年12月には、JR札幌駅に「北海道どさんこプラザ札幌店」もオープン

北方型住宅

北海道の住まいに必要な基本性能を備え、断熱・機密技術の認定技術者による設計、施工が義務づけられるとともに、設計図書や工事写真、使用資材などの工事記録を第三者機関が保管する仕組みで建てられた住宅。

ホンダワラ

ホンダワラ類は、全国各地の沿岸域で一般的に見られる海藻。

マ行

マツカワ

雄は全長50cm、雌は80cmに達し、味はカレイ類の中でも最上とされる。

無立木地

樹木の育成していない林地。過去に伐採され、そのまま放置されている林地や気象条件などにより樹木の生育に適さない林地。

木育（もくいく）

「木とふれあい・木に学び・木と生きる」取組を通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育むこと。

木質ペレット

林地残材（別掲）や製材工場から発生する端材、オガ粉などを円筒状（直径6～10mm、長さ10～30mm）に圧縮成型した固形燃料。

藻場

海藻が多く繁っている場所。藻場は栄養分（チッソ、リン）などを取り込み水をきれいにする働きがあり、魚の産卵や育成の場所となっている。

ヤ行

U・イターン

Uターンとは、地方で生まれ育った人が一度都心で勤務した後に、再び自分の生まれ育った故郷に戻って働くこと。イターンとは、生まれ育った故郷以外の地域に就職すること。

有機農業

化学肥料や農薬を使用せず、遺伝子組替え技術を利用しないことを基本に、環境への付加をできる限り低減した生産方法による農業。

ゆとりツーリズム

ひとつの地域にゆったりと滞在し、大自然の中で心と身体を癒すなど、北海道が提案する「ゆとりの時間」を大切に新しい観光スタイル。

ラ行

ライセンス制

水産資源保護や水面利用の秩序維持のため、承認（ライセンス）を受けて釣りをする制度。

酪農ヘルパー

酪農家は、朝夕2回の搾乳作業などにより、1年を通じて休みが取りづらい実態にあるが、定期的な休日の確保などにより、ゆとりある経営を実現できるよう、酪農家に代わって、搾乳や飼料給与などの作業に従事する人のこと。

リサーチ&ビジネスパーク構想

研究開発の促進や大学などの知的財産の有効活用によって、ベンチャー企業や新産業の創出を図ろうとする構想。

リサイクルポート

国土交通省が推進している「静脈物流拠点港」のこと（人間の血液の流れに例えて、製品の流通を動脈物流、使用済みの製品や廃棄物の流通を静脈物流という）。

リスクコミュニケーション

リスク分析の全過程において、リスク評価者、リスク管理者、消費者、事業者、研究者、その他の関係者間で、情報及び意見を相互に交換すること。

林地残材

森林を伐採した後、一般的には価格が低いために搬出されずに残された材。小径材（細い材）枝、葉、こずえの端（樹木の先端部分）など。

六次産業化

一次産業×二次産業×三次産業のことで、それぞれの産業が一体となって、総合産業（6次産業）として発展することをめざし、その際、どれかが欠けると0になってしまうため、いずれも欠かせないという、産業間連携の在り方を示すもの。

< 北海道経済活性化戦略ビジョンに示された施策の展開方向 >

活力ある北海道経済の創造に向けた戦略方向

1 付加価値の向上

(1) 技を磨く

- ・ものづくり産業の振興
地場企業の技術力の向上、デザインマネジメント力の向上等
- ・中小企業の育成・強化
製品開発力や市場開拓力の強化、建設業の経営体質強化、新分野進出、経営多角化、道産食品の輸出促進や海外ビジネス展開

(2) 地域を磨く

- ・「食」の北海道ブランド化の加速
クリーン農業、安全で安心な食品の生産・供給の取組み、農産物の生産から加工、流通、販売にいたる関連産業の連携による付加価値の高い食品づくり、道産子プラザを活用などによる国内外への販路拡大など
- ・「観光」の北海道ブランド化の加速
魅力ある観光づくりの推進、国内外からの誘客促進、地域一体の推進体制づくり、知床及び周辺地域における広域的エコツーリズム推進

(3) 知を磨く

- ・成長発展が期待される分野の強化
高度なIT人材の育成や、IT産業と地域産業の連携促進によるIT産業振興や、バイオ産業の振興
- ・知的資源の活用促進
公設試験研究機関など道内の知的財産の活用促進、

2 連携協働による取り組みの強化

(1) 産学官の連携協働

- ・R & B P構想の推進と地域展開
道内主要地域における大学や公的試験研究機関などとの連携、
- ・産業クラスターの取り組み支援
産業おこしに取り組む仕組み（産業クラスター）づくりと、事業化

(2) 地域における産業間の連携協働

- ・地域資源を活用した取り組みの強化
産業間の連携や、「中小企業地域資源活用促進法」を活用した地域資源の活用ち、新商品づくり

(3) 産・消の連携協働

- ・産消協働の推進
- ・サービス業・流通業の振興
小児・高齢化の進展やライフスタイルの多様化などに対応した新たなサービス分野の振興と、中心市街地の商業活性化と地域コミュニティの再生

3 環境との好循環による持続可能な経済の活性化

(1)環境との調和

- ・環境と調和した農業の振興
クリーン農業、に消費者ニーズに対応した生産・供給の取組み、消費者理解の促進
- ・豊かな海を育む水産業の振興
水産資源の適正管理、栽培漁業への取組み
- ・地域に応じた森林作りを進める林業・木材産業等の健全な発展
人工林資源を活かした持続的・安定的な林業・木材産業の経営推進

(2)環境を活かす

- ・新エネルギーの開発・導入の促進
バイオマスをはじめとする地域に密着した新エネルギーの利用促進
- ・環境リサイクル関連産業の振興
- ・高い技術力を活かした住宅関連産業の振興

(3)環境への配慮

- ・環境に配慮した企業活動の推進

本道の活性化を支える基盤づくり

1 新しい時代に対応できる産業人材の育成

(1)地域の産業を支える担い手の育成

- ・農林水産業を支える人づくり

(2)産業人材の育成誘致

- ・高度産業人材の育成誘致とものづくり人材の育成
- ・科学技術を支える人材の育成
- ・職業能力開発に必要な多様な職業訓練教育訓練機会の確保

2 経済活性化に向けた基盤整備

(1)産業拠点の形成

- ・企業誘致の戦略的展開
地域の特性や資源を活かし、地域経済の活性化につながる企業誘致の推進
- ・本道産業をリードする産業拠点の形成<苫東、石狩>

(2)地域における新たなビジネス想像に向けた基盤づくり

国の中小企業地域資源活用プログラムの支援措置を活用したファンドの活用

(3)国際的な経済交流・人材交流の推進

(4)交通物流インフラの整備

北海道交通ネットワーク整備総合ビジョン(道 H20策定)に沿った連携と交流を支える総合的な交通ネットワークの形成。

(5)特区等による活性化の促進

北海道の特性を活かし、経済活性化を図る観点からの道州制特区提案行政サービスの民間開放。

平成 20 年度 関連予算事業の主なもの

(「平成 20 年度予算の概要」より抜粋)

経済の活性化

～地域経済の活性化と雇用の創出～

地域産業力の強化

中小企業の体質強化

事業名	概要	予算額(千円)
新 中小企業応援ファンド 貸付金【経済部】	地域の産業資源や事業シーズを活用した新たな産業の創出を図るとともに、中小企業の経営革新や産業クラスター形成などの取組を加速させるため、国や道内経済界の協力のもとファンドを組成する。【基金規模 100 億円】 中小企業の競争力強化や地域資源を活用した新産業創出等への補助	8,200,000 (0)
新 中小企業競争力強化促進事業費【経済部】	中小企業の競争力の強化を促進するため、マーケティングや製品開発、人材育成、研究開発等の取組を支援する。	122,500 (0)
新 新生ほっかいどう資金 (新たんぼば資金) 【経済部】	新分野への進出や経営革新などの意欲的な経営活動を積極的に支援するため、金融機関や信用保証協会等と連携して事業資金を円滑に融資する。 短期資金の新設 クイック融資(長期)の融資条件の拡大	債務負担行為限度額 366,000 融資枠1,000億円
地域経済活力向上支援事業費【経済部】	地域経済の活力向上を図るため、中小企業に対し、企業再生、経営力の強化、新事業展開等の「攻めの経営」の実現を成長段階に応じ総合的に支援する。 早期再生支援 新事業展開等や建設業の新分野進出支援	57,488 (77,287)
新 創業促進総合支援事業費【経済部】	新規開業を促進するため、再チャレンジや事業承継など創業者の状況に応じ、開業までの各段階に応じた創業支援を行う。 創業アカデミー開催 事業承継セミナーの実施	6,965 (0)

建設業の体質強化と新分野進出の促進

事業名	概要	予算額(千円)
新 建設業経営体質強化対策事業費(建設業サポートセンター運営費)【建設部】	建設業振興に係る総合的な相談・支援、啓発、人材育成及び事業開発を行うため、道の窓口を一元化した「北海道建設業サポートセンター」を設置する。 建設業サポートセンターの設置 連絡会議の開催	4,527 (0)
新 建設業経営体質強化対策事業費(建設業経営戦略(人材育成)ゼミナール事業費)【建設部】	建設業における人材育成の強化を図るため、建設業の経営者等を対象に企業内での人材育成の方法に関するゼミナールを開催する。 建設業経営戦略(人材育成)ゼミナールの開催(6箇所)	1,473 (0)
新 建設業経営体質強化対策事業費(建設業経営検討支援ゼミナール事業費)【建設部】	建設業の経営者を対象に経営体質強化対策や、企業合併や営業譲渡など将来の進むべき方向の検討を促すためのゼミナールを開催する。 建設業経営検討支援ゼミナールの開催(4箇所)	1,420 (0)
新 建設業等新分野進出支援地域連携事業費【経済部】	市町村等の地域における調整・支援機能を活用し、他産業との連携などによる建設業等の新分野進出を支援する。 支庁に「新分野進出支援協議会(仮称)」設置 市町村等への情報提供や相談などの支援	2,005 (0)
地域経済活力向上支援事業費【経済部】 再掲	地域経済の活力向上を図るため、中小企業に対し、企業再生、経営力の強化、新事業展開等の「攻めの経営」の実現を成長段階に応じ総合的に支援する。 早期再生支援 新事業展開等や建設業の新分野進出支援	57,488 (77,287)
新 建設業等経営革新補助金【経済部】	建設業等の新分野進出や新事業展開による経営革新を促進するため、ビジネスプランに基づく研究開発や事業化、販路開拓等を支援する。 研究開発や事業化、販路開拓等への補助 企業のフォローアップ	121,849 (0)
新一村一雇用おこし事業費【経済部】 再掲	地域の雇用創出に対する市町村等の主体的な取組を促進するため、道の施策や市町村の地域づくりと連動して雇い入れを伴う新規開業や建設業をはじめとする新事業展開等を支援して、地域の雇用の維持・増大を図る。 中小企業等への助成 相談窓口による対応(14支庁) 建設業等の新分野進出に係る雇い入れ要件の緩和	180,893 (227,752)
中小企業総合振興資金(建設業等新分野進出特別貸付関連)【経済部】	建設業等の企業間連携による新事業展開を資金面から支援するため、中小企業総合振興資金の「建設業等新分野進出特別貸付」について、企業間連携による新事業展開で経営体質の強化を図る事業を融資の対象に加える。	164,090,000 の内数 (171,361,000)
新 経営力強化・新分野進出支援人材育成事業費【経済部】	建設業における新分野進出や経営力強化を促進するため、企業のニーズに基づき、技能・技術者の育成や技術力向上などの人材育成を支援する。 ニーズ把握 コンサルティングの実施 職業訓練の実施	14,609 (0)

事業名	概要	予算額(千円)
新 担い手育成・確保活動推進事業費(建設業の実践的な農業参入事例集作成)【農政部】	建設業からの農業参入を促進し、地域農業における多様な担い手の育成・確保を図るため、参入の可能性の判断や事業プランの策定に活用できる建設業から農業への参入成功事例集を作成する。	297 (0)

注釈：<事業名欄>：新 新規事業

農林水産業の体質強化

事業名	概要	予算額(千円)
EPA交渉・WTO農業交渉バックアップ事業費【農政部】	持続可能な農業・農村の確立を目指し、日豪EPA交渉等において本道の重要品目について関税撤廃の例外措置を獲得するため、交渉に関する啓発活動を実施し、道民・国民の合意形成を図る。 シンポジウム、地域フォーラムの開催	9,448 (9,707)
新 パートナーシップでつくる農村活動支援事業費【農政部】 再掲	経営のパートナーである女性農業者の経営感覚を高めるため、経営の多角化に必要な基礎知識や技術の習得など女性農業者のビジネス力の向上を支援する。 ビジネス向上研修会の開催	4,500 (0)
水田・畑作経営所得安定対策(品目横断的経営安定対策)推進事業費【農政部】	水田・畑作経営所得安定対策等の導入に伴う地域課題に対応するため、同対策加入者等のさらなる経営発展を促す対策を実施する。 戦略会議の開催 経営指導 新技術導入指導(実証ほ等設置等)	30,940 (36,794)
新 畑作物生産改善対策費(新品種導入促進対策・種子生産健全化対策費)【農政部】	適切な畑作物栽培体系を維持していくため、道が育成した麦の新品種導入を円滑に進めるとともに、病害虫・異型の発生等が問題となっている種子生産の健全化に取り組む。 新品種移行に伴う地帯別栽培指針の検討・作成 種子生産対策等の検討	3,573 (0)
環境にやさしい花づくり促進事業費補助金【農政部】	道産花きブランドの維持・強化を図るため、環境負荷を低減した花づくりを推進するとともに、環境にやさしい花づくりへの意識醸成に取り組む。	2,250 (2,500)
新 道産野菜シェア奪還緊急対策事業費【農政部】 再掲	一年を通じたニーズに対応し本道野菜の供給範囲を拡大するため、端境期における出荷拡大や出荷地域の拡大を図る。 長期貯蔵・長期輸送型生産技術の普及(にんじん、ながいも)	6,000 (0)
自然循環型酪農促進モデル事業費【農政部】	自然循環型酪農の確立に向けた取組の加速化と畜産物の付加価値向上を図るため、農業団体や乳業メーカー等と連携し、放牧適性や生乳のチーズ加工適性などに優れるブラウンスイス種の遺伝資源を導入し、飼養管理体系の確立や生乳等の利用特性試験を実施する。 自然循環型酪農促進モデル協議会の開催 飼養管理体系の確立	10,933 (19,547)
北海道和牛産地高度化促進事業費【農政部】	和牛繁殖雌牛の遺伝資質の高位平準化を図るため、優良な繁殖雌牛群の育成や地域内肥育一貫体制を推進し、本道肉産地の基盤確立に資する。 地域和牛改良・増殖計画の作成指導 優良受精卵の作出	20,299 (11,444)
持続的農業・農村づくり促進特別対策事業費【農政部】	農業・農村の持続的発展に向けた生産基盤や、公共性の高い基幹水利施設の整備等に対し、道と市町村が連携して支援施策を実施する。	3,176,964 (1,983,078)
農地・水・環境保全向上対策事業費【農政部】	過疎化・高齢化等により適切な保全管理等が困難となっている農地・農業用水等の資源の保全と質的向上を図るため、保全管理活動などの共同活動や環境負荷を低減する先進的営農活動を実施する地域を支援する。	2,069,931 (1,665,562)
新 農業派生型産業振興推進事業費【農政部】 再掲	農業・農村の活性化に資するため、農業関係者と都市住民が一体となって、地域における農業から派生する新たな産業の可能性を探る。 農業派生型産業の先進事例の調査 モデルプランの育成支援	5,000 (0)
新 日本海ニシン栽培漁業総合対策事業費【水産林務部】	日本海北部におけるニシン栽培漁業の確立に向けた民間の取組に対する支援及び日本海南部における新規資源造成に向けた取組を行う。 北部(種苗生産補助、放流技術移転指導) 南部(新規資源造成調査)	17,309 (0)
新 タラバガニ種苗生産技術確立事業費【水産林務部】	供給量の減少により価格の上昇がみられるタラバガニの安定した供給を図るため、種苗生産技術の確立に向けた取組を進める。 安定した稚ガニの生産技術の確立 人工繁殖条件解明	5,917 (0)
ナマコ資源増大推進事業費【水産林務部】	ナマコ栽培漁業の確立に向けて、市町村や漁協と連携し放流技術開発を進めるとともに、自主的な資源管理を促進する。 ナマコ種苗の生産(5mmサイズ100万個)	26,231 (22,626)

事業名	概要	予算額(千円)
新 新経営安定対策導入支援事業費【水産林務部】	将来にわたり地域の漁業を支える担い手の育成・確保のため、漁協単位で経営改善と所得の向上に向けた指導・支援を行う。 新経営安定対策導入支援協議会への参画 経営相談・指導活動への支援	1,044 (0)
新 漁業協同組合再建・合併対策指導事業費【水産林務部】	漁協合併後の大幅な漁獲減などにより、経営基盤強化の取組が遅れている漁協に対し経営指導を行うとともに、今後の漁協合併に向け課題がある漁協への指導等を実施する。	2,150 (0)
新 地域養殖漁業再生対策事業費【水産林務部】	地域漁業の重要な柱である「ホタテ・コンブ養殖」の持続的な生産を確保していくため、経営体質の強化など地域の生産体制の維持に向けた検討を行い、地域が主体となった具体的な取組の促進を図る。 検討会の開催(2回) 学官による生産維持に向けたプラン検討	968 (0)
水産資源管理総合対策事業費【水産林務部】	水産資源の持続的利用に向けた漁業者の自主的資源管理を促進するため、「高度資源管理指針」を検討・策定し、漁業者に実践を促す。 協議会の開催(1回) アドバイザー派遣 試験調査の実施	12,871 (9,090)
林業再生モデル事業費【水産林務部】	将来にわたる循環利用が可能となる森林整備を推進するため、人工林の伐採面積が急激に増加し、再造林が追いつかないカラマツを対象に「伐採と再造林の一体実施」による低コスト化を加速するモデル的取組を実施する。 低コスト施業モデルの実施(2地域)	17,224 (19,381)
新 広葉樹による森林復元手法検討事業費【水産林務部】	低コストで確実に早期に森林を復元する手法の検討及び実証を行うため、広葉樹種子と土、養分などをバックにした種子バックを開発、散布する。 種子バックの開発 種子バックの散布(4箇所)	2,021 (0)
21世紀北の森づくり推進事業費補助金【水産林務部】	森林造成に求められる役割を明確にしながら、針葉樹と広葉樹の入り交じった北海道らしい豊かな「ふるさとの山」づくりを推進する。 無立木地への造林 複層林・針広混交林の導入など	521,600 (521,600)
未整備森林緊急公的整備導入モデル事業費【水産林務部】	未整備森林の解消と森林吸収源対策を推進するため、森林所有者による自主的な整備が進まない森林について、市町村等が実施する間伐等を支援する。	253,400 (253,400)
林業・木材産業構造改革事業費【水産林務部】	競争力のある木材産地形成と地域材の安定的供給を目的とした木材加工流通施設等の整備を促進する。 木質バイオマス供給施設(1箇所)ほか	695,930 (669,877)
道民との協働による「地材地消」推進事業費【水産林務部】	地域で生産された木材・木製品を地域で有効利用する「地材地消」を推進するため、道民へのプロモーション活動を実施するとともに、民間企業や住宅分野における道産木材の利用拡大を図る取組を展開する。 企業向けセミナー、木製品モニター調査 「北の木の家」建築業者の認証、普及PR	17,193 (21,030)

産業人材の育成

事業名	概要	予算額(千円)
新 産業人材育成事業費(現場力養成実践研修事業)【経済部】	地場企業の自動車産業への参入促進を図るため、自動車産業等の現場技術者・技能者向け実践研修を実施する。 電子系、機械系、金属系、電気系実践研修(7コース)	6,757 (0)
新 産業人材育成事業費(3次元CAD設計技術者育成事業)【経済部】	自動車産業が求めるコスト、納期、品質等に対応し、地場企業の参入促進を図るため、3次元CAD設計技術者を育成する。 経営者等への意識啓発セミナー(1回) 技術者育成講座(2コース)	5,138 (0)
新 パートナースhipでつくる農村活動支援事業費【農政部】	経営のパートナーである女性農業者の経営感覚を高めるため、経営の多角化に必要な基礎知識や技術の習得など女性農業者のビジネス力の向上を支援する。 ビジネス向上研修会の開催	4,500 (0)
森林整備担い手対策推進費【水産林務部】	就業長期化の促進、技術・技能の向上のほか、新規就業者や中堅労働者の育成・定着など、森林整備の担い手対策を総合的に推進する。 新規就業者の通年雇用による定着を図るための経費の助成 リスクアセスメントの定着、労働負荷の軽減対策などへの支援	150,755 (142,441)
研修事業費【水産林務部】	漁業の振興及び漁村の活性化を担う漁業就業者を育成するために必要な知識・技術等に関する体系的な研修を実施する。 総合研修(50人) つくり育てる漁業技術研修(140人)	29,828 (33,241)

ものづくり産業の振興と新事業・新産業の創出

地域のものづくり企業の自動車産業などへの参入促進

自動車産業などの立地促進

事業名	概要	予算額(千円)
新 地域産業集積形成促進事業費【経済部】	道央工業地帯プロジェクトを推進するため、企業立地促進法を活用し、中京圏等の道外企業の設備投資や発注の情報の収集を行うとともに、道外企業に対し道内の立地環境等のPRを行う。 道、市町村等で構成する協議会における企業立地・発注等調査専門員の配置、企業誘致等に向けたPR	5,000 (0)
新 企業誘致促進費(特別対策活動費)【経済部】	ものづくり産業の立地を促進するため、北海道企業誘致推進会議との連携のもと、戦略的かつ集中的な企業誘致活動を行うとともに、地域への企業立地を促進するため、市町村等との緊密な連携による誘致活動を展開する。 立地助成制度のPR、企業訪問活動 物流関連データの整備	5,412 (0)
新 企業誘致促進費(地域立地環境PR事業費)【経済部】	豊富で優れた農林水産物など道内各地域の特性を活かした企業立地を促進するため、地域が主体となった企業立地セミナーを開催する。 地域別立地セミナーの開催(6地域)	3,676 (0)

地域のものづくり企業の参入促進

事業名	概要	予算額(千円)
新 参入促進コーディネート事業費【経済部】	地場企業の自動車産業への参入促進を図るため、個別企業毎に技術的な観点から指導・助言を行うコーディネーターを配置するとともに、進出企業等の事業活動の円滑化を図るため、企業が抱える課題解決に向けた各種支援を行う。 地場企業等に対する参入コーディネーターの配置 進出企業等の課題解決に向けた支援の実施	12,571 (0)
新 特定分野受注力強化支援事業費【経済部】	苫小牧での生産が検討されている新型ディーゼルエンジンをターゲットに道内部品調達率の向上を図るため、地場企業の受注力や新工法提案力の向上に向けた取組を支援する。 エンジンの分解実習 技術検討会開催 商談会開催	2,894 (0)
自動車関連技術高度化事業費【経済部】	地場企業の自動車産業への参入を促進するため、発注企業が求めるコスト、高精度加工などに対応できる生産技術の高度化に向け、工業試験場が主体となり、その実用化技術の開発を行い、地場企業への技術移転を促進する。 高度な鑄造技術の実用化技術の開発・蓄積	4,995 (15,310)
新 産業人材育成事業費(現場力養成実践研修事業)【経済部】 再掲	地場企業の自動車産業への参入促進を図るため、自動車産業等の現場技術者・技能者向け実践研修を実施する。 電子系、機械系、金属系、電気系実践研修(7コース)	6,757 (0)
新 産業人材育成事業費(3次元CAD設計技術者育成事業)【経済部】 再掲	自動車産業が求めるコスト、納期、品質等に対応し、地場企業の参入促進を図るため、3次元CAD設計技術者を育成する。 経営者等への意識啓発セミナー(1回) 技術者育成講座(2コース)	5,138 (0)

地域の特性を活かした新事業・新産業の創出

農林水産業とものづくり産業等の連携による新たな商品・事業づくり

事業名	概要	予算額(千円)
新 地域発製品・ブランドづくり推進事業費【経済部】	地域産業の競争力を強化するため、道立試験場と地域のものづくり系支援機関が緊密に連携し、企業の技術力を強化するとともに、デザインやITの活用による商品・サービスの付加価値、ブランド力の向上を支援する。 企業への技術力強化支援 産消協働型のデザイン・IT活用支援 国際家具デザインコンペディション旭川の開催支援	6,517 (0)
新 農商工等地域産業連携促進事業費【経済部】	地域における新たな産業の芽を見出し、地域経済の自立的・継続的な発展を促進するため、地域の基幹産業である農林水産業と商工業、サービス業が連携した新商品・サービス等の事業化に向けた取組を支援する。 新事業創出に係る検討、試行、商品化等に要する経費への補助	18,027 (0)
新 地域産業IT活用促進モデル事業費【経済部】	地域産業の市場競争力を強化するため、農林水産業と商工業が連携し、豊富な地域資源等とIT技術を活用して経営の効率化や事業の高度化に資する先進的なモデル事業を実施する。	7,500 (0)
道産加工食品付加価値向上促進事業費【経済部】 再掲	産学官が一体となって高付加価値製品の開発を支援するとともに、外部の専門的意見等を活用した企画開発から販路拡大までの一体的支援を行い、高付加価値化商品を目指すマーケット重視の企業を育成する。 高付加価値化の可能性検討 特定テーマに基づいた新製品モデル開発	4,905 (4,949)
新 農業派生型産業振興推進事業費【農政部】	農業・農村の活性化に資するため、農業関係者と都市住民が一体となって、地域における農業から派生する新たな産業の可能性を探る。 農業派生型産業の先進事例の調査 モデルプランの育成支援	5,000 (0)

事業名	概要	予算額(千円)
農産物付加価値向上推進事業費【農政部】再掲	農産物等の付加価値向上を図るため、地域の農産物等を活用した加工品づくりへの助成や名誉フードアドバイザーなど専門家のアドバイスなどにより、生産から加工・販売までの一貫した地域内発型の取組を支援する。 プロジェクト活動支援 名誉フードアドバイザーによる現地指導	19,758 (22,568)
新道産水産物有効利用促進事業費【水産林務部】再掲	市場価値が低い規格外の魚など地域の未利用資源等の有効利用を促進するため、資源等の掘り起こしや利用方法を検討するとともに、新製品開発、販売促進等の支援を行う。 利用方法等検討の連絡会議開催 新製品開発や販売促進等への補助	7,067 (0)
新企業誘致促進費(地域立地環境PR事業費)【経済部】再掲	豊富で優れた農林水産物など道内各地域の特性を活かした企業立地を促進するため、地域が主体となった企業立地セミナーを開催する。 地域別立地セミナーの開催(6地域)	3,676 (0)

産学官の連携等による研究促進・実用化の戦略的展開と成長期待産業の振興

事業名	概要	予算額(千円)
リサーチ&ビジネスパーク整備推進事業費【企画振興部】	産学官連携によって研究開発から事業化までの一貫したシステムの構築を目指すR&BP構想を推進する。 北大連携型起業家育成施設入居企業への支援	16,800 (9,200)
新研究開発推進事業費(科学技術振興戦略推進費)【企画振興部】	科学技術振興に資する施策を総合的かつ計画的に推進するとともに、知的財産を適切に保護し、積極的に活用する「知的創造サイクル」を確立する。 産学官及び金融機関等の協働による推進体制の整備 知的財産戦略の推進	15,228 (0)
新創薬・機能性食品等産業創出振興事業費【経済部】	産学官の連携により、創薬産業の創出と道産素材を利用した新しい機能性食品の研究開発を促進する。 戦略会議の開催 セミナー・フォーラムの開催	1,600 (0)
IT産業ビジネス展開促進モデル事業費【経済部】	道内の小規模IT企業を対象に、首都圏企業等から製品等の改善・改良のアドバイスをを行うとともに、首都圏企業とのマッチングの場を提供する。 マーケティング戦略検討会の開催 商談会の開催	2,255 (2,904)
新サービス産業振興事業費【経済部】	本道サービス産業の振興を図るため、重点振興分野として健康関連分野のビジネスの可能性や経営基盤の強化を図るためのセミナーを実施する。 産学官連携会議の開催 経営者セミナーの開催	978 (0)
地域産業創出推進事業費【経済部】	大学等有する知的資源を活用しながら、地域が主体となって新たな産業をプロデュースし、これを事業化していく持続的なシステムを構築する。 地域産業プロデューサーの設置(6地域) 事業化開発支援	94,089 (99,503)

地域の特性を活かした「食」や「観光」のブランド化の促進

「食」のブランド化の促進

「食」の安全・安心の信頼確保

事業名	概要	予算額(千円)
新牛海綿状脳症検査費(BSE特別検査費)【保健福祉部】	平成20年7月で、20ヶ月齢以下の牛のBSE自主検査に対する国からの補助が打ち切られるが、道産牛肉に対する信頼と期待に応えるため、道独自に検査を継続して実施する。	35,164 (0)
食の安全・安心条例推進費【農政部】	消費者に信頼される安全・安心な食品の生産及び供給を図るため、施行後3年目を迎える食の安全・安心条例とGM条例について幅広く道民の意見を聴き、施行状況の検討を行う。 食の安全・安心委員会、同専門部会の運営 地域意見交換会の開催	3,660 (2,840)
新農業生産工程管理手法(GAP)導入促進事業費【農政部】	「食」ブランドの向上を図る取組を促進するため、生産段階における有効なリスク管理の手法として農業生産工程管理手法(GAP)の主要産地への導入を促進する。 研修会の開催 モデル産地の育成	2,724 (0)
道産食品独自認証制度推進事業費【農政部】	道産食品に対する消費者の信頼確保と北海道ブランドの向上を図るため、認証制度(きらりっぷ)のPRや新たな認証品目の基準策定などを実施する。 認証品目数の拡大 認証食品オフィシャルブック作成	4,912 (5,592)
クリーン農業総合推進事業費【農政部】	環境の保全や安全・安心で消費者の信頼に応えるYES!clean農産物づくりの取組を一層推進していくため、産地の拡大や制度のPR活動、化学肥料・化学合成農薬の使用を5割以上低減した高度化クリーン農業技術の開発等を実施する。 表示制度等の普及啓発 技術の開発・実証 産地の支援	56,393 (67,868)
有機農業総合推進事業費【農政部】	有機農産物の安定生産に向けた生産体制の確立や消費者に対する理解の促進などに関する各種施策を実施し、有機農業の地域への広がりを図る。 セミナーの開催 モデル地域の育成	4,805 (6,483)

事業名	概要	予算額(千円)
新 水産エコラベル導入促進事業費【水産林務部】 再掲	道産水産物のブランド化や国際競争力の強化を図るため、国際的に浸透してきている水産エコラベルの導入を促進する。 導入検討調査 エコラベルの取得に必要なデータの提供	2,762 (0)
ホタテガイ衛生管理高度化推進事業費【水産林務部】	道産ホタテガイのEUへの輸出に向け、EUの衛生基準をクリアするために必要な体制の整備を行う。 生産海域のモニタリング(2海域) 水揚げ及び加工体制の監視	17,444 (17,446)
新 食品工業高付加価値化総合支援事業費【経済部】 再掲	道内食品工業の一層の高付加価値化を図るため、産業間、産学官が一体となって消費者に信頼される安全・安心な食品づくりを基本に高付加価値化に向けた総合的な支援を行う。 優れた加工技術を活用した商品群の創出 安全安心取組事例の周知 食品工業の実態にあった生産管理システムの導入支援	6,806 (0)

地域の特性を活かした道産食品の戦略的な付加価値向上と食品産業の振興

事業名	概要	予算額(千円)
新 道産野菜シェア奪還緊急対策事業費【農政部】	一年を通じたニーズに対応し本道野菜の供給範囲を拡大するため、端境期における出荷拡大や出荷地域の拡大を図る。 長期貯蔵・長期輸送型生産技術の普及(にんじん、ながいも)	6,000 (0)
農産物付加価値向上推進事業費【農政部】	農産物等の付加価値向上を図るため、地域の農産物等を活用した加工品づくりへの助成や名誉フードアドバイザーなど専門家のアドバイスなどにより、生産から加工・販売までの一貫した地域内発型の取組を支援する。 プロジェクト活動支援 名誉フードアドバイザーによる現地指導	19,758 (22,568)
新 道産水産物有効利用促進事業費【水産林務部】	市場価値が低い規格外の魚など地域の未利用資源等の有効利用を促進するため、資源等の掘り起こしや利用方法を検討するとともに、新製品開発、販売促進等の支援を行う。 利用方法等検討の連絡会議開催 新製品開発や販売促進等への補助	7,067 (0)
新 農商工等地域産業連携促進事業費【経済部】 再掲	地域における新たな産業の芽を見出し、地域経済の自立的・継続的な発展を促進するため、地域の基幹産業である農林水産業と商工業、サービス業が連携した新商品・サービス等の事業化に向けた取組を支援する。 新事業創出に係る検討、試行、商品化等に要する経費への補助	18,027 (0)
新 食品工業高付加価値化総合支援事業費【経済部】	道内食品工業の一層の高付加価値化を図るため、産業間、産学官が一体となって消費者に信頼される安全・安心な食品づくりを基本に高付加価値化に向けた総合的な支援を行う。 優れた加工技術を活用した商品群の創出 安全安心取組事例の周知 食品工業の実態にあった生産管理システムの導入支援	6,806 (0)
道産加工食品付加価値向上促進事業費【経済部】	産学官が一体となって高付加価値製品の開発を支援するとともに、外部の専門的意見等を活用した企画開発から販路拡大までの一体的支援を行い、高付加価値化商品を指向するマーケット重視の企業を育成する。 高付加価値化の可能性検討 特定テーマに基づいた新製品モデル開発	4,905 (4,949)
新「空知のそば」地域ブランド推進事業【空知支庁】	全国一の生産を占める空知管内の「そば」に対する消費者からの信頼度・満足度と道内外への認知度を向上させ、6次産業化の推進と地域ブランド化を図ることを目的に、販路拡大と宣伝PRに取り組む。 推進会議の設置 そらちそばフォーラムの開催	2,040 (0)

道内の消費者とのつながりの強化

事業名	概要	予算額(千円)
産消協働連携強化事業費【知事政策部】	産消協働の取組の促進と裾野の拡大を図るため、生産者と消費者の相互理解に基づく産消協働の取組事例の掘り起こしを行うとともに、萌芽しつつある取組を支援するために「連携実践の場」の提供などを行う。	1,507 (1,727)
新 地産地消商品開発支援事業費【経済部】	地産地消の促進を図るため、商店街等の中小企業者の団体・グループが農林水産組合等と連携して取り組むテスト販売等を支援する。 商店街を活用したテスト販売等への補助	3,168 (0)
めざせ80「米チェン！」事業費【農政部】	北海道米の需要の拡大を図るため、道内食率を80%に向上させることを目標に、総合的なPR活動を展開する。 消費者向けPRイベントの開催 ローラーキャラバン	21,293 (24,181)
スローフード推進事業費(愛食運動の定着)【農政部】	地産地消をはじめとした愛食運動の定着を加速するため、直売市の開催や生産情報の提供など食の安全・安心に配慮した生産者の取組を支援するとともに、これを支える消費者との結びつきを強化する施策を進める。 生産者料理コンテスト開催 生産者と流通関係者の意見交換会開催	20,421 (23,090)
スローフード推進事業費(食育の推進)【農政部】 再掲	道民の食の安全・安心に対する正しい理解を深めるため、17年12月に策定した「北海道食育推進行動計画」に基づき、食育コーディネーター制度の推進や食育ファームの普及など、北海道らしい食育の取組を総合的に推進する。 食育コーディネーター会議の開催 食育ファームの普及・啓発	9,207 (14,417)

事業名	概要	予算額(千円)
北の海のみぐみ愛食総合推進事業費(地産地消の推進)【水産林務部】	健全な食生活を目指す食育を推進するため、地産地消を基本とする道産水産物の愛食運動と水産物や水産業・漁村に関する理解を深める取組を行う。 北の海のみぐみ展の開催 道産水産物のブランド化の推進 漁協等や愛食ネットワークの活動支援	16,472 (17,874)
北の海のみぐみ愛食総合推進事業費(食育の推進)【水産林務部】 再掲	食や水産業・漁村に関する理解を深めるとともに、幼児期から味覚を形成し、安全な食べ物を選択する力や望ましい食習慣を身につける「食育」を推進する。 幼児期における味覚形成 学校給食における道産水産物の利用促進 道産水産物サポーターの育成	4,774 (3,666)
北の海のみぐみ愛食総合推進事業費(コンブ消費拡大)【水産林務部】	新たな食文化としての「食べる昆布」を道民に提案し、道内における昆布の需要を喚起する。 量販店での試食会等 料理教室等による「食べる昆布」の普及	5,000 (5,000)
新「知ろう!食べよう!留萌」食の連携事業【留萌支庁】	「知ろう!食べよう!留萌」を合い言葉に、内外に対して「留萌の食」への理解促進と留萌地域の活力を引き出す事業の展開を図る。 「地域ブランド発掘創造懇話会・セミナー」開催 「地物探検隊」活動の実施	3,484 (0)

国内・海外への戦略的な販路拡大

事業名	概要	予算額(千円)
新 北海道ビジネスプラザ事業費【経済部】	首都圏や関西圏に「北海道ビジネスプラザ」を設置し、道内生産者や外食関連企業と連携して「北海道どさんこプラザ」のテスト販売等により発掘した道産品を磨き上げるとともに、卸・斡旋や物産展の出展等を通じ、販路拡大を図る。 関西圏へのビジネスプラザの設置・運営	13,802 (0)
北海道物産観光展示所運営費【経済部】	首都圏における道産品の展示や斡旋販売・企業のマーケティング支援などを行う「北海道どさんこプラザ」を運営する。 道産品の展示即売 マーケティング支援 レストランとの連携	42,696 (42,696)
新「北の海の味覚」プロモーション事業費補助金【水産林務部】	関東や関西など大消費地において「北海道ブランド」の知名度向上と消費拡大を図るため、「サンマ、コンブ」の新しい食べ方等を紹介する。 量販店における新たな食べ方の販売促進 テレビ等によるPR	2,000 (0)
新 国際ビジネスセンター・東アジア研究センター事業費【経済部】	貿易支援機関の連携による道内企業等への実践的なアドバイス機能を担う「北海道国際ビジネスセンター」及び東アジアを対象に幅広い情報の収集・分析・提供等を行う「東アジア研究センター」を設置する。 設置及び運営費・事業費負担	6,424 (0)
新 東アジアに向けた北海道ブランド創出事業費【経済部】	東アジア地域における道産品のブランド化及び販路拡大を促進するため、消費者や現地のバイヤー等を対象とした各種取組を実施する。 アンテナコーナー設置(上海、北京) 知事のトップセールス実施(北京) 国際食品見本市出展(韓国)	10,825 (0)
新 ロシア極東地域に向けた北海道ブランド創出事業費【経済部】	ロシア極東地域における道内企業の市場参入促進や道産品の販路拡大を図るため、道内企業に対して輸出ノウハウや取引機会を提供する。 テスト輸出の実施、北海道フェアの開催 サハリン地域における知事トップセールスの実施	6,383 (0)
北海道ブランド輸出促進事業費補助金【農政部】	道産農畜産物の市場開拓を推進するため、北海道農畜産物海外市場開拓推進協議会による輸出プロモーション活動を支援する。 海外バイヤーの招聘 北海道収穫祭の実施(台湾)	2,160 (2,400)
新 水産エコラベル導入促進事業費【水産林務部】	道産水産物のブランド化や国際競争力の強化を図るため、国際的に浸透してきている水産エコラベルの導入を促進する。 導入検討調査 エコラベルの取得に必要なデータの提供	2,762 (0)
ホタテガイ衛生管理高度化推進事業費【水産林務部】 再掲	道産ホタテガイのEUへの輸出に向け、EUの衛生基準をクリアするために必要な体制の整備を行う。 生産海域のモニタリング(2海域) 水揚げ及び加工体制の監視	17,444 (17,446)
道産水産物輸出ステップアップ事業費【水産林務部】	道産水産物の海外への販路拡大を図るため、台湾等においてPR活動や相手国の行政・貿易関係者との意見交換等を行う。 台湾等での販促活動支援	3,044 (3,382)

「観光」のブランド化の促進

地域の特性を活かした個性重視の地域観光振興

事業名	概要	予算額(千円)
新 新観光戦略推進事業費【経済部】	北海道観光の戦略的振興を目的に、従来の北海道観光連盟の機能に「北海道観光戦略の企画・推進」「コーディネート」「マーケティング」等の新機能を付加して発足する新たな推進組織「社団法人北海道観光振興機構」(仮称)による観光振興推進の体制づくりを行う。	20,113 (0)
地域観光魅力増進事業費【経済部】	優れた観光素材がありながら商品化されていない観光地を磨き上げ、誘客を競い合う全道的な場をつくり、地域の観光ブランドづくりを促進する。 フォトラリーの実施 地域観光資源のPR(道内4地域)	1,997 (45,928)

事業名	概要	予算額(千円)
ゆとりツーリズム魅力増進事業費【経済部】	観光客の入り込み数の増加を図るため、新しい旅のスタイル「ゆとりツーリズム」を提案し、地域による観光資源の磨き上げや広域的なメニュー開発とプロモーションを行う。 売れる商品づくりにむけた取組支援 プロモーションの展開	165,833 (80,000)
体験型観光推進事業費【経済部】	北海道の優れた自然景観や農業などの産業を活かした体験型観光を北海道観光のブランドとして確立するため、新たな旅行分野の商品化の促進や多様なニーズに対応する観光客の受入体制の強化等を行う。 事業者育成研修 商品開発支援 大都市圏における商談会開催	15,807 (24,354)
「四季・感動!北海道」創出事業費【経済部】	地域の多様な資源・特性を活かした魅力ある個性的な観光地づくりをめざし、産業観光を核とする滞在型観光の活性化などを推進する。 人材(語り部)の確保・育成 モニターツアー等の実施	1,730 (3,003)
美しい景観のくにづくり推進事業費【建設部】	新たな観光資源の創出や地域ブランドの形成に向け、地域の特色や個性を活かした景観づくりを戦略的に展開する。 広域景観づくり協議会開催 景観法に基づく行為の制限の実施	1,245 (790)
地域観光を支える人づくり推進事業費(地域観光マネージャー育成事業)【経済部】	地域資源を活用した魅力ある観光地づくりを推進し、北海道観光の新しい展開を切り開くため、地域観光を支える人づくりを図る。 自治体・観光事業所の職員等に対するセミナー 人材育成研究会開催	3,019 (3,999)
新 新幹線時代に向けた「道南の魅力」新発見・再発見促進事業【渡島支庁】	新幹線開業に向け、観光資源の発掘や価値向上の取組をさらに進める気運を醸成するとともに津軽海峡エリアの広域観光を推進するため、エリアの特色を生かした広域観光ルートの開発やプロモーション活動を実施する。 フォーラムの開催 津軽海峡観光会議(仮称)の開催	3,049 (0)
新 口ハス(LOHAS) in しりべし【後志支庁】	滞在型観光を促進するため、健康志向の高い団塊の世代を中心とした熟年層をターゲットに口ハス(健康と環境を志向するライフスタイル)をテーマとする温泉やスローフード等による「健康」「癒し」を素材とした旅行プランを提案する。 推進協議会の設置 観光資源の発掘、整理	2,795 (0)
新 宗谷「てっぺん」プラン ~3rdステージ~ステップアップ事業【宗谷支庁】	地域自らが「観光」と「食」を核とした様々な取組を進めていくことができるよう、地域と協働し、そのノウハウや取組手法を活かしながら地域をコーディネートし、「観光」と「食」を核とした魅力ある地域の創造を図る。 インタープリター養成 インタープリターと地域のネットワーク構築	3,297 (0)
新 日高地域観光資源有効活用促進事業【日高支庁】	持続可能な魅力ある観光地づくりを図るため、地域の観光事業者等自らが、日高管内の観光資源を発掘し、さらに有効に活用できる環境をつくる。 日高の食材を使った料理キャンペーンの実施	1,489 (0)

観光客の満足度を高める受入体制づくり

事業名	概要	予算額(千円)
新 花いっぱいでお迎えプロジェクト推進事業費【経済部】	花観光の推進を図るため、サミットを契機に「花」の活動に携わる人々の連携強化と花の観光地づくりへの取組を促進する。 新千歳空港や洞爺湖周辺における花による景観整備 ガーデンアイランド2008への補助	7,194 (0)
花のじゅうたんプロジェクト推進事業費【建設部】	北海道観光のイメージアップを図るため、空港や、空港へのアクセス道路、シーニックバイウエイ区域内にある道路等において地域住民と協働して花を飾るなど沿道や地域の景観づくりに取り組む。 空港やシーニックバイウエイ(洞爺湖地域)内の道路等における花による景観整備	20,373 (23,000)
北海道さっぽろ「食と観光」情報館運営費【経済部】	「食」と「観光」の新たな魅力を掘り起こし、付加価値をつけて「北海道ブランド」としてPRする総合情報拠点を札幌市との連携により運営する。 道内観光のPR・観光案内 特産品等のPR・販売	38,296 (38,352)
国際観光ステップアップ事業費(通訳ガイド育成事業)【経済部】	来道する外国人観光客の多様なニーズに対応するため、地域の事業に精通した通訳ガイドを育成する。 地域限定通訳案内士試験の導入 通訳ガイド育成(講習会等)	5,350 (2,586)

「観光」ブランドの戦略的な発信

事業名	概要	予算額(千円)
新 新観光戦略推進事業費【経済部】 再掲	北海道観光の戦略的振興を目的に、従来の北海道観光連盟の機能に「北海道観光戦略の企画・推進」「コーディネート」「マーケティング」等の新機能を付加して発足する新たな推進組織「社団法人北海道観光振興機構」(仮称)による観光振興推進の体制づくりを行う。	20,113 (0)

事業名	概要	予算額(千円)
ゆとりツーリズム魅力増進事業費【経済部】再掲	観光客の入り込み数の増加を図るため、新しい旅のスタイル「ゆとりツーリズム」を提案し、地域による観光資源の磨き上げや広域的なメニュー開発とプロモーションを行う。 売れる商品づくりにむけた取組支援 プロモーションの展開	165,833 (80,000)
世界へ！ほっかいどう観光の魅力発信事業費【経済部】	サミットの開催を契機に、会議テーマの「環境」にマッチした自然豊かな北海道の魅力を国内外に紹介する。 国内外メディアを活用した宣伝 接遇用資料作成	107,910 (44,661)
「食」と「観光」の檜山ブランド創造・発信事業【桧山支庁】	地域産業力の強化を図るため、地域資源を活かし、「食」と「観光」におけるブランド化を進め、地域の魅力を創造・発信するとともに、産業の担い手である人材のスキルアップとネットワークづくりを行う。 「ふるさとの食」のブランド化推進 観光プロモーション セミナー	4,910 (4,467)
上川まるごと魅力発信事業【上川支庁】	地域重点戦略である<“かみかわ”の食>、<“かみかわ”の観光>を推進するため、関係機関が連携し、管内一体で、「食」、「観光」を戦略的にPRする。 かみかわPR戦略会議の開催 情報発信・PR	3,193 (3,279)
新オホーツク観光リストアート事業【網走支庁】	新たなオホーツク観光の魅力づくりを進めるため、新たな観光戦略に向けた調査を実施するとともに、サミット等を通じて地域の魅力を国内外に発信する。 観光需要動向調査 オホーツクフェア開催 外国語パンフレット作成	3,309 (0)
新E北海道ねむろのくにブランド戦略推進事業【根室支庁】	『E北海道ねむろのくにブランド戦略』に基づき、「食や観光のキラコンテツを核とする首都圏消費者等との顔の見える双方向交流」や「地域資源の再発見など地域内の連携促進・気運醸成」に係る取組を強化し、交流人口の拡大や地域のブランド化を図る。	2,840 (0)

雇用の創出と維持安定

雇用の創出と維持安定

事業名	概要	予算額(千円)
新一村一雇用おこし事業費【経済部】	地域の雇用創出に対する市町村等の主体的な取組を促進するため、道の施策や市町村の地域づくりと連動して雇い入れを伴う新規開業や建設業をはじめとする新事業展開等を支援して、地域の雇用の維持・増大を図る。 中小企業等への助成 相談窓口による対応(14支庁)	180,893 (227,752)
新若年者ジョブトライアル支援事業費【経済部】	若年無業者等に対し就業体験を通じた職業理解の機会の提供と就職促進を図るため、北海道若年者就職支援センター(ジョブカフェ北海道)において、就業体験プログラムを提供する。	4,444 (0)
北海道若年者就職支援センター事業費【経済部】	若年者の就職促進を図るため、ジョブカフェ北海道において、民間ノウハウを活用した総合的な就職支援サービスを提供する。 センターの運営 カウンセリング・セミナー 資格取得への助成	124,943 (131,930)
季節労働者通年雇用促進地域対策事業費【経済部】	季節労働者の通年雇用化を促進するため、国の通年雇用促進支援事業を受託する地域の協議会に参画し、地域独自の取組を実施する。 地域協議会の取組に対する支援	74,223 (40,864)
誰もが働きやすい職場環境づくり事業費【経済部】	男女が共に能力を発揮することができ、仕事と家庭の両立ができる職場環境の整備を図るため、法や制度の普及啓発を行うとともに、育児や家族の介護等のニーズに対応するファミリーサポートセンターの活動促進を図る。 ファミリーサポートセンターへの運営補助 アドバイザーの派遣	6,617 (9,410)

環境と調和した社会の形成

～ サミット開催を契機とする環境対策の充実～

環境問題への道民意識の向上と実践

環境問題全般に関する道民運動の推進

事業名	概要	予算額(千円)
新 環境行動加速促進事業費(環境宣言)【環境生活部】	道民、事業者、行政等各主体の自主的な環境保全の取組を加速させるため、サミットを契機に「北海道環境宣言(仮称)」を国内外に向けて発信し、道民や事業者などが行う環境配慮行動の指針となる「北海道環境行動計画(仮称)」を策定する。 環境宣言の発信に係るPR版作成 シンポジウム開催 環境行動計画に係る冊子等の作成・配付	5,303 (0)
新 環境行動加速促進事業費(環境貢献企業認定制度)【環境生活部】	住民や団体等と連携した企業による環境保全の取組を促進するため、本道の環境保全に貢献する企業を評価、認定する制度の導入に向けた検討を行う。 検討委員会の開催 ロゴマーク公募選定 制度周知	2,222 (0)
新 環境総合展開催事業費【環境生活部】	道民や企業の環境保全意識の向上を図るため、サミット開催にあわせ地球温暖化対策等をテーマとした環境総合展を開催する。 北海道の環境展示コーナーの開設・PR エコカー展示試乗会、バイオマ スシンポジウム、3Rセッションなどの共催イベントの開催	20,000 (0)
新 環境行動促進キャンペーン事業費【環境生活部】	サミットを契機に、道民が北海道の環境の素晴らしさや環境保全の大切さなどを理解し、環境配慮の行動が促進されるよう環境行動キャンペーンなどを実施する。 CM作成、放送 環境行動診断システムの作成及び普及啓発	22,000 (0)
新 北の大地の森林づくり道民運動推進事業費【水産林務部】	サミットや全国植樹祭を契機に環境問題への関心が高まっていることから、道民が森林とのかかわりを意識する多様な機会を創出するため、「植える 育てる 使う」という森林資源の循環を踏まえた道民運動を展開する。 フォーラムの開催 森林循環体感プログラムの実施	9,393 (0)
新 北海道植樹祭開催費【水産林務部】	道民との協働の森づくりの中心の行事として、幅広い道民の参加により、第59回北海道植樹祭を開催する。	5,485 (0)
新 小中学生による子ども環境サミット事業費【教育庁】	サミットを契機に、小中学生が国際社会や環境についての理解を深めるため、サミット会場近隣で小中学生が環境問題について考える子ども環境サミットを開催する。	1,000 (0)
新 地域とともに学ぶ高等学校環境教育推進事業費【教育庁】	サミットを契機に、本道の環境教育を推進するため、道立高校において地域の特色を生かしながら保護者や地域住民とともに環境保全活動等に取り組み、その成果の普及を図る。 環境教育実践発表大会の開催 スーパー環境教育校や環境プロジェクト校の指定及び実践	3,825 (0)
新 専門高校生による環境サミット事業費【教育庁】	サミットを契機に、専門高校生や道民の環境問題、環境教育に対する意識を高めるため、専門高校生による「地球環境問題等」についての研究成果を国内外に発信する「専門高校生サミット」を開催する。	8,000 (0)
環境教育ステップ・アップ事業費【環境生活部】	地球温暖化や廃棄物問題など日常生活に起因する様々な環境問題の解決に向け、環境保全意識を持ち主体的に行動する「人づくり」を進めるため、家庭や幼稚園において、未来を担う子どもたちへの環境教育を推進する。 幼稚園を活用した親子体験型環境教室の実施 環境教育絵本の制作	4,139 (7,612)
新「胆振・環境チャレンジ」推進事業【胆振支庁】	サミット開催地域として、地球温暖化防止に向けた環境問題に率先して取り組み、その運動を広く展開・発信し、環境と調和した地域づくりの加速や環境に対する意識の向上を図る。 講演会、セミナーの開催 「CO ₂ オフセットの森」づくり など	1,612 (0)
新 とかちエコバリュー創造促進事業【十勝支庁】	バイオマスや雪氷エネルギーの利活用先進的取組の実績をベースに、CO ₂ の削減などによる地球温暖化防止といった公共的利益を「環境価値(エコバリュー)」と位置づけ、その創造に向けた住民参加型の仕組みの構築を検討する。 シンポジウムの開催 とかちエコバリュー創造検討委員会の開催	1,502 (0)

地球温暖化防止対策の加速

CO₂の排出抑制と吸収源の確保

事業名	概要	予算額(千円)
バイオエタノール利活用普及促進事業費【環境生活部】	二酸化炭素排出量の削減を図るため、自動車用エコ燃料としてのバイオエタノールの、国内における製造、供給拠点の形成を目指し、産学官連携による事業化に向けた調査研究を行う。	101,681 (2,745)

事業名	概要	予算額(千円)
新省エネルギー・新エネルギー促進事業費【経済部】	地球温暖化防止対策として有効な省エネルギー及び新エネルギーの開発導入を一層促進するため普及啓発を行うとともに、雪氷エネルギーについて一層の理解と利活用を促すため、利用プランの策定・普及を行う。 民生・産業分野における利用プラン等作成 フォーラムの開催	4,822 (0)
新ストップ・ザ・温暖化推進事業費(エコドライブ普及促進事業費)【環境生活部】	道内CO ₂ 排出量の1/5以上を占める運輸部門のCO ₂ 排出量の削減を図るため、アイドリングストップをはじめとするエコドライブを促進する取組を進める。 エコドライブ講習会の開催やモニターによる実証 普及啓発	3,870 (0)
林業再生モデル事業費【水産林務部】 再掲	将来にわたる循環利用が可能となる森林整備を推進するため、人工林の伐採面積が急激に増加し、再造林が追いつかないカラマツを対象に「伐採と再造林の一体実施」による低コスト化を加速するモデル的取組を実施する。 低コスト施業モデルの実施(2地域)	17,224 (19,381)
新広葉樹による森林復元手法検討事業費【水産林務部】 再掲	低コストで確実に早期に森林を復元する手法の検討及び実証を行うため、広葉樹種子と土、養分などをバックにした種子パックを開発、散布する。 種子パックの開発 種子パックの散布(4箇所)	2,021 (0)
21世紀北の森づくり推進事業費補助金【水産林務部】 再掲	森林造成に求められる役割を明確にしながら、針葉樹と広葉樹の入り交じった北海道らしい豊かな「ふるさとの山」づくりを推進する。 無立木地への造林 複層林・針広混交林の導入など	521,600 (521,600)
未整備森林緊急公的整備導入モデル事業費【水産林務部】 再掲	未整備森林の解消と森林吸収源対策を推進するため、森林所有者による自主的な整備が進まない森林について、市町村等が実施する間伐等を支援する。	253,400 (253,400)
新森林ボランティアと創る石狩の豊かな里山モデル事業【石狩支庁】	札幌周辺の里山を都市住民の憩いの場や子どもたちの教育の場となる魅力ある里山に創造するため、森林所有者と都市の森林ボランティアを結びつけ、ボランティアの育成や豊かな森林づくりをモデル的に実施する。 モデル里山の整備	1,252 (0)

循環型社会の形成

バイオマス等の利活用

事業名	概要	予算額(千円)
木質バイオマス資源活用促進事業費【水産林務部】	森林整備の推進により発生する間伐材や林地残材等の木質バイオマスの利用を促進するため、林地残材の効率的な収集・運搬システムの構築やネットワークづくりを促進する。 林地残材集荷システムの検討 林地残材の集荷に関する実証	15,540 (10,000)
循環型社会推進費(3R推進費)【環境生活部】	循環型社会の形成に向け、3Rに関する普及啓発を行うとともに、地域を核とした全道的なネットワークを構築し、産学官や地域の連携によるバイオマス利活用の事業化を推進する。	5,980 (6,537)
循環資源利用促進税事業費【環境生活部】	循環資源利用促進税を財源として、産業廃棄物の排出抑制及び資源の循環的利用等を促進するため、排出事業者等が行う施設設備整備や研究開発に対する助成、アドバイザーの派遣等を行う。	561,108 (555,162)
リサイクル産業振興対策事業費【経済部】	本道における新たなリサイクル産業の創出を図るため、試作段階にあるリサイクル製品等の事業化に向けた研究事業等に対する支援、産学連携による協議検討等を実施する。	9,719 (9,938)

環境保全対策の推進

自然環境の保全と持続的利用

事業名	概要	予算額(千円)
知床世界自然遺産利用調整推進費【環境生活部】	観光客の知床地域への一極集中を分散するとともに、周辺地域の振興を目的とした広域的エコツーリズムを推進する。 エコツアーガイドスキルアップ研修の実施	1,958 (9,939)
新健全な水循環の確保推進事業費【環境生活部】	北海道の恵まれた水資源を確保、保全していくため、森林地域から農漁村・都市部までを一体的に捉え、住民や環境NPO団体を巻き込んだ民間主導のネットワークの構築による、地域主体の総合的な取組を支援する。	1,151 (0)
特定生物対策推進費(外来種対策推進費)【環境生活部】	本来の移動能力を超えて、他の地域から人為によって導入された生物種、いわゆる「外来種」による本道の生態系等への悪影響を防止する。 検討委員会、防除研修会 個別対策(アライグマ、セイヨウオオマルハナバチ)	18,398 (17,860)

事業名	概要	予算額(千円)
道東湿原域ワイズユース推進事業【釧路支庁】	自然環境保全と地域振興を推進するため、ラムサール条約登録湿地をはじめとした道東地方の豊かな自然環境の積極的活用を図るとともに、自然環境のワイズユース実現に向けた地域ルール形成を誘導する。 ワークショップの開催 報告書の作成	2,508 (2,480)

自然と産業の調和

事業名	概要	予算額(千円)
次世代型エゾシカマネージメントシステム開発事業費【環境生活部】	深刻な農林業被害などを引き起こしているエゾシカを、暖冬など環境変化の影響を受けることなく、安定的に捕獲するため、侵入防止柵等を活用した広域的な捕獲システムの開発を行う。	13,587 (14,924)
エゾシカ森林被害防止対策事業費補助金【水産林務部】	エゾシカの森林被害防止対策と併せ、誘導型捕獲装置の普及や捕獲したエゾシカの有効活用を図る。 誘導型捕獲装置の設置	1,865 (1,865)
新 外来魚駆除総合対策事業費【水産林務部】	水産資源の生育環境や保全を図るため、道内の湖沼や河川等で生息が確認されている外来魚(ブラウントラウト等)の駆除等と密放流防止対策を講じる。 実態等調査(8箇所) 駆除(2箇所) 啓発事業	6,440 (0)
新 海洋生態系と水産食資源フォーラム推進事業費【水産林務部】	サミットと連動し、海洋生態系の保全と水産資源の持続可能な資源管理による食料の安定供給を観点とするフォーラムを北大と共同開催する。	1,000 (0)
とど被害防止忌避効果実証事業費【水産林務部】	漁業被害をもたらすトドとの共存を図り、被害を減少させるため、花火弾を使用した追い払い事業の実施と強化刺し網の普及に向けた調査及び周知を図る。	12,708 (6,459)
新 農村環境保全対策推進事業費【農政部】	環境と調和した持続的な農業の発展を図るため、農業用廃プラスチックのリサイクル率の向上と硝酸性窒素等による地下水等の環境汚染防止対策を行う。 リサイクル処理の指導 実験ほの設置 研修会等開催への補助	2,000 (0)
クリーン農業総合推進事業費【農政部】 再掲	環境の保全や安全・安心で消費者の信頼に応える YES!clean 農産物づくりの取組を一層推進していくため、産地の拡大や制度のPR活動、化学肥料・化学合成農薬の使用を5割以上低減した高度化クリーン農業技術の開発等を実施する。 表示制度等の普及啓発 技術の開発・実証 産地の支援	56,393 (67,868)
有機農業総合推進事業費【農政部】 再掲	有機農産物の安定生産に向けた生産体制の確立や消費者に対する理解の促進などに関する各種施策を実施し、有機農業の地域への広がりを図る。 セミナーの開催 モデル地域の育成	4,805 (6,483)
農地・水・環境保全向上対策事業費【農政部】 再掲	過疎化・高齢化等により適切な保全管理等が困難となっている農地・農業用水等の資源の保全と質的向上を図るため、保全管理活動などの共同活動や環境負荷を低減する先進的営農活動を実施する地域を支援する。	2,069,931 (1,665,562)